



国見小だより

校訓 **かしこく やさしく すこやかに**
令和3年度2月号

『おおきくなるっていうことは』

校長：枝田 博教



「童心社」発行

『おおきくなるっていうことは』の言葉から始まる絵本をご存じでしょうか。

これは、「中川ひろたか」さんが書かれた絵本で、幼稚園や保育園等でよく読まれています。私もよく読み聞かせをしました。

『おおきくなるっていうことは』の言葉で始まる各ページでは、「洋服が小さくなること」から始まり、「様々な行動ができること」や「我慢ができること」「深く考えられること」「他者にやさしくなれること」などの子どもの体と心の成長が具体的に表現されています。

この絵本を読み聞かせると、子どもたちは自然と自らの成長を振り返り、これからの目標を考える指針になるようです。

国見小の2月は、人権月間です。今回、本校の子どもたちは、1年間で「できるようになったこと」を振り返り、カードに記入しました。カードを見ると、学習面や運動面、行動面でできるようになったことがたくさん書かれていました。個々の一年間の成長の歩みがわかります。心情面の記述が少なかったことは気になりますが、みんな心情面の成長もあったことと思います。人権月間では、他の子どもたちがこのカードをみて感想を記入したお手紙を本人に届ける活動へとつなげていきます。

「絵本」と「できるようになったことカード」に共通しているテーマは、『おおきくなるっていうことは、できることがどんどん増えていくこと。』です。子どもたちは、様々なことに挑戦し続けることで成功や失敗を繰り返し、少しずつできることを積み重ねて自分自身の体と心を成長させていきます。本校の子どもたちは、『おおきくなるっていうことは』の絵本通りに成長していると自信をもって言えます。

世界に目を向けると、北京オリンピックで平野選手や羽生選手たちが誰も成功していない技に挑戦する姿を見せてくれました。成功と失敗の違いはありますが、『できるようになりたい』という強い気持ちで挑戦した姿は素晴らしいと言えます。

卒業・進級までの短い期間ですが、私たちは子どもたち全員がさらなる挑戦を続けて、学習面や運動面、行動面や心情面においてできることを増やしていくことを支援していきます。

保護者の皆様のあたたかいご支援とご協力をお願いします。

非常食の実食

1月11日（火）、非常食の実食をしました。地震や台風等の自然災害における非常事態時に食べる練習です。このような非常事態はないに超したことはないのですが、いざという時の備えは大切です。

子どもたちは、非常食について学習した後、「去年はカレーを食べたね」や「おいしいね」と言いながら「五目ご飯」と「根菜汁」を食べていました。



【3年生の様子】



【5年生の様子】



【6年生の様子】

学校保健委員会の講演

1月14日（金）、ICT支援員のSさんとYさんを講師に招き、「メディアと上手につきあうために」を演題にした講演がありました。34名の保護者の方が、Zoomを利用して各教室で視聴しました。

メディアには、子育てや学習のツールになる良さがある一方、ネットでのトラブルや親子間のコミュニケーション減少などの課題もあります。

しかし、これからの時代、メディアはわたしたちの生活に欠かせない物となっていきます。大切にしたい5つの習慣「①眠ること②食べること③体を動かすこと④学ぶこと⑤自分を大切にすること」を守りながらメディアと上手につきあっていけるように、家庭で子どもたちと話し合うよい機会になりました。



【講演視聴の様子】

「こころのSOSの出し方」の講話

1月18日（火）、スクールカウンセラーのM先生を講師に招き、5年生を対象とした「こころのSOSの出し方」の講話を行いました。

こころのSOSとは、誰かに助けを求めるときに出すサインのことです。つらいと感じることは人それぞれですが、悪口を言われたり、失敗したときにつらいと思うことは自然なことです。

そんなときに、こころが少しでも軽くなるための方法を「感情のペットボトル」のワークで学習しました。読書をしたり音楽を聴いたり運動をしたり方法は様々ですが、一番大切なことは「つらい気持ちや思いを伝える」ことです。気持ちを出すことで楽になることができます。また、友達がつらいときには、その話に耳を傾けられる人になることも学びました。

「自分を大切に 友達を大切に」ととてもよい学びになりました。



【講話視聴の様子】

感染症対策の講話

1月19日（水）、大隅鹿屋病院のKさんを講師に招き、3・4年生を対象にした感染症対策の講話を行いました。

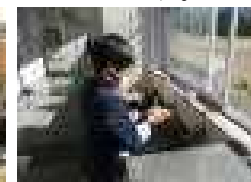
新型コロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症にかからないために、これまでのマスクの着用や手洗い・うがい、手指のアルコール消毒、こまめな換気、3密の回避などの対策を継続することが大事ということです。

特に、隙間がないようにマスクをつけることと正しい手洗いの仕方を学習しました。子どもたちは、ブラックライトに反応するクリームをつけた手を①手のひら②手の甲③指の間④指先⑤指の付け根⑥手首の順番でしっかりと洗っていました。いつも以上に丁寧に洗っていましたが、やはり洗い残しがある子どももいました。

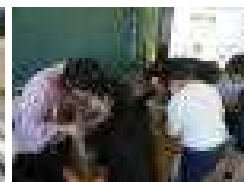
正しいマスクの着用と手洗いで体の中にウイルスが入らないように気をつけていきましょう。



【講話視聴の様子】



【手洗いの様子】



【洗い残しの確認】

3年生の委員会見学

1月20日（木）、3年生の委員会見学がありました。国見小学校には、総務・放送委員会、保健・体育委員会、図書委員会、給食委員会の4つの委員会があります。

それぞれの委員会の活動紹介をした後に、質問コーナーがありました。「委員会は大変ですか」という質問に「委員会は大変なこともあるけど、国見小学校のみんなのためになっているので楽しい」という6年生の言葉もありました。

3年生も来年度は4年生となり、上学年の仲間入りです。国見小学校のみんなのために、自分の委員会の仕事に責任をもってがんばってほしいと思います。



【委員会見学の様子】

3月

の行事予定

- 1日（火）授業参観 学級PTA 専門部会 家庭教育学級閉級式
- 4日（金）6年生を送る会
- 14日（月）ひまわり学級閉級式
- 18日（金）卒業式会場設営（3～5年）
- 24日（木）第54回卒業式
- 25日（金）修了式 離任式

